

7. 表彰

(1) 総合

優勝→優勝旗・カップ・賞状 準優勝→準優勝盾・賞状 第3位→トロフィー・賞状

(2) ファインピック賞

1位→カップ・賞状 2位→盾・賞状 3位→トロフィー・賞状

(3) 種目別

1位→メダル・賞状 2位→賞状 3位→賞状

※団体種目の1位には登録選手の人数分のメダル・賞状

8. 種目別得点 (同率順位の場合は、その順位の得点を双方に与える。)

種目	1位	2位	3位
バスケットボール	12	8	4
卓球団体	12	8	4
卓球個人	6	4	2
ボウリング	12	8	4
持久走	6	4	2

9. 日程

7:00	会場準備
8:00	役員集合・打ち合わせ
9:00	各校体育館着・開会式準備
9:50	開会式
10:00	・バスケットボール1試合目, 卓球個人・団体, ボウリング 開始
10:30	・持久走集合
11:00	・持久走1グループ目スタート
13:00	各競技終了し, 応援席に移動
13:10	閉会式
13:30	体育館発

*競技毎の片づけは、競技終了次第、他の競技に支障のないように行う。

開会式 (進行 放送係)	
1. 開式通告	放送係
2. 開会宣言	中特研会長
3. 教育委員会挨拶	教育委員会
4. 競技上の注意	専門部
5. 選手宣誓	香椎第一中
6. 閉式通告	放送係

閉会式 (進行 放送係)	
1. 開式通告	放送係
2. 成績発表	専門部
3. 表彰	中体連
4. 会長挨拶	中体連会長
5. 閉式の言葉	放送係

令和3年度 ファインピック開催にあたっての 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

福岡市中学校体育連盟
ファインピック専門部

1. 大会を開催するにあたって

本大会は福岡市中学校体育大会開催にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従って実施する。
感染状況に応じて、大会の急な中止や延期等の対応をとる場合がある。

【大会実施にあたっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つの基本（身体的距離の確保・マスク等の着用・手洗い等の徹底）
- (3) 3つの「密」（密閉空間，密集場所，密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

2. 大会開催時の感染予防について

(1) 大会主催者の対応について

①開催方法

- 選手は市内特別支援学級に在籍する3年生とする
- 競技役員・大会補助員は市中体連事務局，専門部からの応援，特別支援学級担任のみとする。
- 応援については，選手の保護者2名までとする。
(緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の場合は無観客とする)
- 開・閉会式は簡素化，または実施しない場合もある。
- バスを使った選手輸送は，大型バス（45人定員）に22人までの乗車とする。

②会場および競技上の留意事項（基本的な感染対策）

- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は会場内に入らないよう呼びかける。
- 体育館や競技会場入口，トイレ手洗い場等には，施設管理者と協力してアルコール消毒薬や石鹸等を設置する。
- マスク等を準備しているか確認をする。
- 共有物の適正な管理又は消毒を徹底する。
- 休憩所や待機スペースは広さにゆとりをもたせ，他の参加者と密になることを避ける。
- 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行う。
- 大会参加を強要しない。

(2) 大会参加者（選手・担任・引率者・役員等）の対応について

① 大会参加者への事前対応

感染拡大予防のために，以下の事項を遵守できない参加者には，大会への参加を取り消したり，途中退場を求めたりすることがある。また，感染防止のため実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をチェックリスト（別添1，2）化し，各事項がきちんと遵守されているか定期的に確認するこ

と、参加者を含む関係者全員が感染防止のために取り組む。

○以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。

ア 体調がよくない場合。(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は該当在住者との濃厚接触がある場合。

○マスクを持参し、競技中以外の会話をする際はマスクを着用する。

○こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。

○他の参加者、大会関係者との距離(できるだけ2m以上)を確保する。

○大会中に大きな声で会話、応援等しない。

○感染予防のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う。

○大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

②参加にあたっての留意点について

○参加する選手は必ず同意書(別紙5)を学校長に提出する。学校はこれを当年度末まで保管する。

○大会参加申込みについては、校長責任のもと申し込みを行う。

○マスクは競技中以外の場面では原則着用とする。

(熱中症や十分な呼吸ができずに人体に影響を及ぼす可能性がある場合はこの限りでない。)

○大声での声援や会話は控えること。

○手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参すること。

○競技会場に入る際は、手指消毒を行うこと。

○ハイタッチなどの身体接触はさけること。

○個人所有の道具等の貸し借りは行わない。

○共同で使う各学校の道具については、適宜消毒を各学校で行うこと。

○人が集まる場所(待機場所)では、他の参加者との距離を確保すること。

3. 健康観察の実施について

(1) 検温の実施について

① 大会に参加するすべての者(選手、担任、引率者、大会役員、補助員等)は検温を実施する。

・特に選手の体温は担任、もしくは引率者が責任をもって検温結果を確認すること。

(2) 体調の確認について

① 大会に関わるすべての者(選手、担任、引率者、大会役員、審判、補助役員、応援者)は大会開始2週間前からの行動を行動履歴書(別紙4)に記録し、大会後1ヶ月間は各自で保管する。

② 各校の選手及び担任、引率者は、健康管理を徹底するとともに、2週間分の体調を体調記録表(別紙1)に記録し、大会2週間後まで各学校で保管しておく。

③ 担任、引率者は、大会当日に体調確認表(別紙2)を受付時に提出する。

④ 上記①②③以外の来場者(大会役員、審判、補助役員、応援の生徒や保護者)に対し来場者体調記録表(別紙3)もしくは、応援者等大会当日体調記録表(別紙6)の提出を求めるとともに来場後

2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに報告することを確認する。

- ⑤ 担任、引率者は競技前に選手の健康状態（含む検温状況）を確認し、体調不良の選手については保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにする。選手の健康状態については、担任、引率者から専門委員に報告する。

4. 生徒又は担任の感染が判明した場合の対応について

(1) 大会前

- ① 陽性者及び濃厚接触者と特定された者または、保健所等の指示により検査を実施する者は、保健所からの指示された行動制限期間は、大会への出場は認めない。
- ② 陽性者が判明した学級で①に該当しない生徒は、学級閉鎖期間中は、大会への出場は認めない。
※学年閉鎖や臨時休校についても同様とする。
- ③ 陽性者と同部活動で活動停止期間中に該当する生徒は、停止期間中の大会への参加は認めない。
- ④ 団体競技においては、参加申込後の選手交代を認める。
- ⑤ 個人競技においては欠場とする。

※上記①～③の対応は「陽性者が判明した際の部活動における大会などへの参加について（通知）（福岡市教育委員会 R3.9.16）」と連動するものであり、今後の感染状況に応じて、見直しを行う。

(2) 大会期間中

- ① 発熱等の症状が見られる場合、大会出場を認めない。（各学校で指示しておくこと）
- ② 当日、急に症状が出た場合は、保護者及び各学校管理職に連絡し帰宅させる。
- ③ 他の選手等への健康観察を徹底する。

※大会中に、新型コロナウイルスに感染したことが確認された場合は福岡教育委員会の指示に従うこと。その経過等については、福岡市中学校体育連盟事務局に報告すること。福岡市教育委員会と合議のうえ、その後の大会運営について中止、または延期することがある。

(3) 大会後

- ① 福岡市教育委員会の指示に従い、福岡市中学校体育連盟事務局にも報告を行う。